

創造・誇り・愛！ 輝く七中 <sup>きら</sup>煌めけ生徒！！

立川市立立川第七中学校

校長 渡辺 政彦

学校だより 第4号

令和2年7月2日



# とらのき

〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

TEL (042) 531-0511~3 FAX (042) 531-6103 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh07/>

## 学級を創るということ

校長 渡辺 政彦

新型コロナウイルスによる臨時業も解除され、6月1日から分散登校という形で学校が再開され、6月15日から通常授業となりました。併せて給食や2、3年生の部活動も再開され（1年生は18日から開始）、学校も日常にもどりつつある感じがいたします。通常の授業再開にあたり、本来であれば4月に行われる行事も縮小された形で実施いたしました。先日は、校庭にて全校生徒が初めて顔を合わせる対面式があり、1年生の生徒に対して部活動の紹介が行われました。特に1年生の皆さんは、何事も初めてのことで分からないことがたくさんあると思いますが、心配なことがあればぜひ担任や、学年の先生方に相談してほしいと思います。

さて、6月から学校が再開されたとはいえ、クラス全員が顔をそろえる学級開きからはまだひと月も経っていません。長い間、休みが続きましてので、ゆっくりと新しい学級、新しい学年での生活をスタートさせてほしいと思います。今回は、皆さんが学校生活の中で、一番多くの時間を過ごす場所である各クラスを誰もが安心して過ごし、互いに成長できる場所にするために、皆さんに意識してほしい基本的なことをいくつか話します。

一つ目は、友達の頑張りや良さを認めることです。人は誰でも長所と短所をもっています。そしてどうしても、欠点が目につきやすいのですが、大事なことは友達の頑張りやよさを認め、褒めることが大切です。これから、学級の中でさまざまな活動があろうかと思いますが、その中で頑張っている姿やよさに気付く場面があろうかと思います。そこでその頑張りや良さを認めることで人間関係が深まっていくと思います。皆さんイメージしてみてください。友達の欠点ばかり指摘しあって信頼関係は築けると思いませんか？ この友達の頑張りやいいところを認めることが人間関係を築くうえでとても大切なことであり、それが差別やいじめのないクラスにつながると思います。

二つ目は、人の失敗を笑ったり、非難したりしないことです。学校は何のために来るのか。それは、皆さんは、知らないことを学び、様々な経験を通して中学を卒業した時に必要な知識や社会性を身に付けるために学校に来ています。知らないことを学ぶ訳ですから、当然、先生に質問されて間違えることも多々あるし、またクラスの前に出てすごく緊張して失敗した経験は誰でもあると思います。まして、これまで新型コロナの関係で長い間、休んでいたため、大勢の前で自分の思いや考えをすんなりと言えないこともあると思います。大事なことは、このような間違った発言や、失敗したことに対して笑ったり、からかったりしないことです。思ったことが自由に言える、安心して失敗できるそんな雰囲気をもみんなで創ることで、安心して発言し、互いに学び合える、互いに成長できるクラスができるようになります。

三つ目は、規律ある雰囲気づくりです。教室では40人近い人たちが一緒に生活する訳ですからある程度の規則は必要です。気持ちよく学校生活を送るためには一人一人が規則やルールを意識することが大切です。周知のとおり、新型コロナウイルスの感染防止のために、「学校の新しい生活様式」に基づいた生活が始まりました。ここでも、決められたマナーやルールを意識して皆さんで感染防止に努めていく必要があります。

“一人一人の努力や良さを認める”、“安心して失敗できる”、“自分たちで集団としての規律を高めていく”そのことが、落ち着いた授業をつくり、学習が身に付いていく基になっていきます。また、学校行事では、一人一人が精一杯力を出し、団結力を高めることにつながります。クラスは先生が創ってくれるものではなく、自らの手で築き上げるものです。

## ○特別支援教室「七中プラス」がスタート ～皆さんの温かいご理解を！

今年度から七中に特別支援教室プラスが開設されました。人は誰でも得意なこともあります、苦手なこともあります。得意なことや苦手なことには個人差があります。七中プラスの教室では、苦手なことに向き合いながら、一人一人に合った学習をしています。進路も含め、不安なことに対して自信をもって学習に取り組めるよう支援していきます。「七中プラス」の開設を機に、保護者の皆様・生徒の皆さんの温かい見守りとご配慮をお願いします。

### 戸部 佳代子 主任教諭

昨年度は、立川六中プラスに勤務、その前3年間は立川八中の通級におりました。趣味は音楽鑑賞です。よろしくをお願いします。

### 佐藤 昭宏 主任教諭

昨年度まで、保谷中学校で特別支援学級の固定級の担任を3年間受けもっていました。よろしくをお願いします。

### 小塚 尊子 専門員

昨年度まで立川七中で学校援員を担当していました。今年度からプラス専門員となりました。楽しく明るく支援していきます。

## ○対面式（部活動紹介）

6月17日（水）の5校時に部活動紹介が行われました。今年度は感染予防のため、体育館ではなく、校庭で行われました。強い日差しが降り注ぐ中でしたが、運動部も文化部もそれぞれの部活の魅力が伝わる発表でした。現在1年生は仮入部期間中で、様々な部活を体験することができます。

仮入部は7月6日（月）までで、本入部へのメ切りは7月7日（火）となっています。この後、本格的に1年生の部活動がスタートすることとなります。部活動を通し、より実りのある中学校生活を過ごしてほしいと思います。



## ○授業や部活動で取り組んだ作品紹介

昨年度の2学期から3学期にかけて取り組んだ生徒作品の数々が2階渡り廊下に展示されています。どの作品も、丁寧に作られ、創意工夫あふれる作品となっています。

### 【美術：鍋敷き（3年生）】

表面に花模様が表現された美しい出来となっています。



### 【美術：粘土作品（3年生）】

お菓子のパックや缶を模した粘土は本物そっくり。



### 【技術：小物入れ（2年生）】

ペンやキーホルダー等が十分入る丁寧な仕上がりです。



### 【手芸部：バッグなど】

羊毛フェルトの作品やポーチもかわいいです。



## 水曜学習教室のお知らせ

今年度も昨年度に引き続き、水曜学習教室を開きます。この教室は、数学と英語の基礎・基本を身に付けること、または学力をしっかりと身に付けたいという生徒を対象としています。今年度の初回は7月8日（水）に予定しており、7月1日（水）～7月20日（月）までを募集期間としています。希望する場合には、別紙「入室希望届」に必要事項を記入の上、担任へ提出するようお願いいたします。

## ペダル式消毒台

職員玄関に本校用務員制作の「ペダル式消毒台」が設置されています。脚でペダルを踏むと、消毒液が適量出てくる仕組みになっています。感染予防のために手洗い・うがいはもちろん大切ですが、外出時の消毒も非常に効果的です。ご来校の際には、ぜひご利用ください。



## 【1学期の通知表 ～9月末に通知します】

昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症予防のため、令和2年度の本校の教育活動は当初の4月から遅れてのスタートとなりました。この間、そして現在も保護者の皆様におかれましては様々なご心配、そしてお子様の健康や学習について様々な懸念があると存じます。教職員一同、生徒一人一人の学校生活の充実にむけて取り組んでいるところです。

さて、1学期の通知表についてです。今年度、授業が遅れたことにより立川市内全中学校は、「1学期の通知表は9月末に通知する」と決定いたしました。なお、第3学年については8月上旬に進路面談が予定されているため、進路選択の判断材料となる資料を1学期終了時に伝えます。ご承知おきください。